

防災出前授業について

福井県土木部砂防防災課

◆防災教育の一環としての防災出前授業

- ・毎年、全国で土石流、がけ崩れ、地すべりなどの土砂災害により、人命、財産に甚大な被害が発生
- ・本県でも平成16年の福井豪雨、平成25年の台風18号に伴う豪雨により土砂災害が発生
- ・県内の土砂災害の発生のおそれのある区域（土砂災害警戒区域）は11,705箇所

災害への正しい対応には子供のころからの防災教育が有効

- ・平成17年度から小学校高学年を対象に「砂防出前授業」を実施
- ・24年度から、洪水などの災害も加えた「防災出前授業」として実施
- ※小学校5年生理科「流れる水のはたらき」や「天気の変化」、小学校5年生社会「自然災害を防ぐ」の授業や、総合的な学習における防災教育の一環として活用可能

○内容（所要時間：45分程度）

- ・土砂災害（土石流、がけ崩れ、地すべり）、洪水、津波などのメカニズム
- ・身近な対策施設（砂防えん堤、擁壁、堤防等）の紹介
- ・日ごろの備え（ハザードマップの見方、情報の入手方法等）

※スライドや動画を使ってわかりやすく説明

○講師

- ・県職員および砂防ボランティア協会等

◆実施予定校数 20校程度

（H27年度実績 23校、744名受講）

◆費用等

- ・学校側の費用負担なし
- ・パソコン、プロジェクターは県が持参（スクリーンは学校で準備をお願いします。）



授業風景



児童の感想

- ・家に帰ってから家族と避難場所について話し合う機会もてました。
- ・どこが危ないのか調べたり、気象情報に気をつけたり、土砂災害に備えておきたいです。

○問い合わせ先

福井県土木部砂防防災課 担当：小島、安實

TEL：0776-20-0494 FAX：0776-20-0676

メール：sabo@pref.fukui.lg.jp 防災出前授業HP：http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/sabo/saboudemae.html